

ち35

自治労HP

ご意見
フォーム



全職員の月例給の引き上げ勧告へ 人勧期間闘争 今が『正念場』

公務員連絡会
7.26中央行動

中央決起集会であいさつした武藤公明議長（国公連合）は、「物価上昇に伴う生活防衛の観点からも公務員労働者の賃金引き上げは極めて重要だ。2023人勧期の最大のヤマ場である本日の書記長クラス交渉では、最終交渉にむけた前進回答を引き出すため、この猛暑以上の熱い支援で、全国の仲間とともに行動を貫徹しよう」と、参加者に力強く呼びかけた。

中高年層への配分が焦点

交渉を受け、森永事務局長は「今日の給与局長交渉は、人事院の姿勢としては極めて不満の残る交渉になったが、書記長クラス交渉委員から、現場の思いをしっかりと伝えた。官民較差及び一時金については現在集計中であり、最終的にどのような結果になるか注視している」との回答にとどまらず、決意を示した。

気温38度の猛暑の中の集会・支援行動とデモ(上写真)。決起集会で海幸博士が登壇し、決意を表明(左写真)



公務員連絡会は7月26日、人勧期中央行動を実施。東京・日比谷公園大音楽堂には、全国から1500人(内、自治労600人)の組合員が結集し、中央決起集会、人事院交渉支援行動、デモ行進を展開した。

カスハラ防止ポスターを作成

カスハラ防止ポスター



札幌市はカスタマーハラスメントを防止する市民向けの啓発ポスターを作成し、7月から市民対応の窓口等に掲示を始めた。全国の自治体では初めて。札幌市職連はこの間、カスハラを含むすべてのハラスメントの防止対策を要求してきた。市当局の調査でも職員の9割が市民からのカスハラに強いストレスを感じていると答えたという。市職連ではこれを第一歩に取り組みを前進させたいとしている。

第4回現業政策集会@名古屋

住民ニーズ捉えた現場の視点が 公共サービスの質を高める

自治労は7月22～23日に名古屋市で第4回現業政策集会を開催。全国から800人(対面750人・ウェブ50人)が参加した。

1日目の全体集会の冒頭、あいさつした小迫敏宏現業評議会議長は、「多様化する住民ニーズ、社会情勢の変化を把握し、現場の視点で政策を立案することが現業職員に求められている。質の高い公共サービスを実現する取り組みを全国で進めよう」と呼びかけた。

続いて、オリンピック競泳で2大会連続の銅メダルを獲得した星奈津美さんが、「競泳人生で学んだ大切なことと心も身体も健康であること」と題して講演した。星さんは、バセドウ病とたたかいつつながら挑戦を続けた。その経験を共有した。

集会2日目は、清掃、学校給食、学校用務員、県職現業、一般現業の5つの分科会を開催。グループ討論などを通して、職場・職種ごとの課題を共有した。



感動を与えた星さんの講演(写真上右)。現在は、パラ水泳の選手育成と普及活動に奮闘中
一般現業分科会(写真上中央)の講演テーマは、「『政策』ってなんだろう」
学校給食分科会(写真上左)は、「あなたはどんな調理員をめざしますか？」をテーマにグループ討論



集会のサイドイベント・「現業フェア」も大盛況。

2024-2025年度運動方針のポイント ～藤森久次副委員長に聞く～

「声を力に、一步前へ」

自治労は8月28～30日の日程で、第97回定期大会を北海道・函館市で開催し、2024-2025年度運動方針（案）を議論する。方針作成の中心的役割を担った藤森久次副委員長に、重点課題のポイントを中心に話を聞いた。



助けあい支えあい、要求・交渉で労働組合の役割発揮を

自治労を取り巻く課題は多岐にわたりますが、運動方針（案）では重点課題を3点設定しました。

まずは「職場における助けあい・支えあい」、そして、交渉によって賃金労働条件の改善や職場課題の解決をはかり、誰もが安心して働くことができる、働き続けようと思える職場をつくること、そうした労働組合活動の基本的役割を發揮していくことの必要性を掲げました。

そして、組合員の声を集め、要求に盛り込むなど、日常的な組合活動を強化しながら、その活動を広く共有し多くの職場の仲間の結集へとつなげていくことを強調しています。

この間、単組活動の活性化を重要な目標として取り組んできましたが、コロナ禍でウェブなどの積極的な活用など、さまざまな工夫をして取り組んだ単組がある一方、運動が停滞、あるいは後退した単組も見受けられるなど、二極化している現状にあると思います。

また、役員だけでなく、組合員にとっても、労働組合の存在意義や必要性が薄れている現状にあると思っています。その背景には、業務の多忙だけでなく、個人主義や自己責任意識の蔓延があると分析しています。個人と社会の意識の変容によって、悩みや困りごとを人に相談できずに、一人で抱え込むことにつながっていると思うのです。

私たちは、この間の取り組みで、「声を聴く」ことの大切さを掲げましたが、今や、そもそもどのような組合員に話してもらおうか、話してもらえないようにしていかないのか、深く考えていかなければならないと感じています。『みんなの「わがまま」入



まな取り組みを展開していきたいと考えています。

平和・人権を守る運動強化 政治と組合活動の日常的な接点を

3点目は、平和や人権を守る取り組みと政治活動の重要性です。ロシアのウクライナ侵攻によって、核の脅威が世界を覆い、経済へも大きく影響し、物価やエネルギー価格の高騰が続いています。世界の情勢変化が私たちの職場や生活に大きな影を落としていることを、皆さんとも共有したいと思います。

自治労は人権の尊重や差別のない、そして平和な社会を構築していくことを運動の重要な課題として取り組んできました。しかし、ウクライナへの軍事侵攻もあり、運動に対する組合員の意識が一層変わってきているのではないかと危惧しています。平和で安心して生活できる社会は誰もが求めるものであり、労働組合の活動もそうした社会なくして成り立ちません。仕事とも密接に関わるこの取り組みに対する組合員の意識を醸成する活動を強化したいと思い、重点課題として掲げました。

世論の理解と共感を背景に 質の高い公共サービスの実現を

2点目は、公共サービスの充実についてです。コロナ禍によって、行政サービスのさまざまな分野で人員が圧倒的に不足していることが浮き彫りとなり、この間切り捨てられてきた公共サービスの脆弱性が改めて明らかとなりました。

今後、地域のニーズに対応するための公共サービスの役割は一層重要なものになります。その役割を果たせる人員体制の整備や財源確保、そしてそれをめざすため、世論の理解と共感を促す活動の、さらなる展開を打ち出しています。

自治労は、2021春闘から「公共サービスにもっと投資を！」キャンペーンに取り組み、2023春闘からは通年展開を提起し運動を進めてきました。この取り組みは緒に就いたばかりですが、改めて「すべての人が平等に恩恵を享受するための質の高い公共サービス」を実現するために、組織内にとどまらず、広く内外に強く発信するとともに、さまざま

それぞれの「一步前へ」今こそ踏み出そう

運動方針のメインスローガンは、「声を力に、一步前へ」です。一人の力はとても弱いものです。集まって寄り添う、組合員の「声」を集め、それを「力」として要求・交渉をはじめ、日常的な組合

活動を展開し、職場の課題を「一步前へ」と進めていく。加えて、組合活動を一步一歩と積み重ね運動を現状よりも前へと進めていくことをめざす、そうした思いを込めました。少しずつでも声をあげたり、組合活動に参加するなど、それぞれの「一步前へ」、一緒に踏み出してみませんか。

最後に、この運動方針は、今後私たちがめざす方向性とそれに向かって具体的にどう運動を進めていくのかを考え作成しました。また、第97回定期大会では、「第6次組織強化・拡大計画」「ジェンダー平等推進計画」も議論します。いずれも重要な取り組みテーマであり、運動方針とあわせてぜひ組合員の皆さんに理解いただきたい、そして具体的な運動展開へとつなげていってほしいと思います。

単組・県本部・本部が一体となって、自治労運動のさらなる発展にむけ取り組んでいきましょう。

第22回機関紙コンクール 選考結果

自作の部・入選に

- 『自治労あんなか(群馬・安中市職労)』
- 『Johsenまえばし(群馬・前橋市職労)』
- 『市労連ニュース(愛知・豊田市労連)』

7月6日、第22回機関紙コンクールの審査を実施した。審査には、「季刊RENGO」編集者の落合けいさん、エディット代表取締役社長の水谷一生さんがあたり、100点（自作の部84点：外注の部16点）の応募作品の中から、以下の機関紙が選ばれた。

第1部 自作の部（パソコン・手書き新聞）

賞	機関紙名	組合	県本部
入選	自治労あんなか	安中市職員労働組合	群馬
	Johsenまえばし	前橋市役所職員労働組合	群馬
	市労連ニュース	豊田市職員労働組合連合会	愛知
佳作	朝刊あさげ	小山市職員労働組合	栃木
	自治労さっぽろ	自治労札幌市役所職員組合連合会	北海道
	ATS	名古屋交通労働組合東山運輸支部青年女性部	愛知
努力賞	すくさぼ	高崎市立学校職場臨時・嘱託職員労働組合	群馬
	馬力	東京交通労働組合馬込検修場支部	東京
	自治労あいち	愛知県本部	愛知

次点：「駿馬」（栃木・那須塩原市職員労働組合公益法人評議会）と「ほんもく」（神奈川県横浜交通労働組合本牧支部）

第2部 外注の部

賞	機関紙名	組合	県本部
入選	つらなり	自治労大阪府国民健康保険団体連合会職員労働組合	大阪
佳作	自治労北海道	北海道本部	北海道
	市職ポスト	田辺市職員労働組合	和歌山
努力賞	群馬県職	群馬県職員労働組合	群馬
	自治労仙台市職労	仙台市で働く労働組合連合会	宮城

次点：「自治労みやぎ」（宮城県本部）

詳細はHPで。入賞作品も見られます！



外注の部・入選には『つらなり(大阪・大阪府国保労組)』

幸せは、ひとりじゃつくりえない。

団体生命共済 で万一のときも安心！

先進医療も

先進医療の技術料相当額を、1回1,000万円を限度に保障します

保障の対象!!

不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

くみん共済(全労済) 自治労共済 推進本部

契約にあたってはパンフレットをご覧ください

全国労働者共済生活協同組合連合会 日本自治体労働者共済生活協同組合

「くみん共済 coop」は憲法を目的とし、保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。